



六十間土手の人柱 八代海に面する浜新田集落から福之江港集落にかけて防波堤が築いてある。現在の防波堤は概ね昭和五十年代に竣工したものである。ではその以前は？

米ノ津・今釜一带は広々とした水田地帯で、海岸近くまで田んぼが続いていた。今、国道三号沿いには家が立ち並んで、昔の面影いくらか薄れているが、まだ田んぼが緑の波を打ち、秋には黄金の稲穂が続く風景が見られる。

出水の沖田から北に向かって広がる田んぼは、遠い昔から何度も何度も干拓を繰り返して出来たもので、米ノ津川の氾濫を防いだり、海水の浸入を防ぐための工事が行われたのである。

海水の浸入を防ぐ防波堤の工事のうち、最大の難関は、残る六〇間（約一〇〇メートル）の堤防の工事である。潮止め工事は多くの人力と時間をかけて行われた。が、嵐のために、築いた後から波に洗われて行った。なんとかして丈夫な堤防を築こうと、人々は必死になって働いた。機械のない時代、人力に頼るしかない工事は難渋を極めた。築いては壊され、築いては壊されてしまう。

工事役人は、躍起になって人夫を督励した。この土手を完成させなければ田植えが出来ない。まして、秋の収穫は望めない。役人は、なんとかしてもこの堤防を完成させなければと心を砕いた。神仏にもすがる思いであった。

聞くところによると、このような難工事の場合、人柱を立てればよいと言われている。ここでも人柱を立ててはどうだろう。役人は迷った。本当にそれが許されることなのか、許されるとしても誰をどのようにして選ぶのか。

役人は眠れない夜が続いた。何日も何日も考えた。土を運び、石を積む人夫たちにも疲労の色が濃い。この仕事がこれ以上長引けば、春の農作業に影響する。何とかこの冬の間完成させなければ……。

役人は夢を見た。「明日、横縞の継ぎを当てた着物を着ている者を探して、それを人柱に立てよ」という神のお告げである。「継ぎ」というのは、着物の破れに布を当てて繕うことである。その場合、繕ったところが目立たないように縞目にそって布を当てるのが普通である。縦縞の着物に横縞の継ぎを当てると良く目立つ。

役人は、床に正座したままじつと腕組みをして考えた。そして決心した。もう、これ以外に工事を完成させる方法はない、本当にむごいことではあるが、仕方がない。

役人は、下役人に命じて、横縞の継ぎを当てた人を探させた。一人の役人が、薄汚れた年の少年を連れてた。見ると、少年の着物の肩のところに横縞の継ぎが当ててある。

役人は、これぞ夢のお告げの人柱だと思った。あどけない顔をした子どもである。役人は、彼を人柱に立てることをためらった。しかし、逡巡は許されない。役人は意を決してその子に目隠しをさせ、手足をきつく縛って、そろそろと所定の位置に下ろしていった。目隠しをされた少年は、自分がどんな運命になるか知るよしもなく、暗い穴の中に消えていった。

この人柱が効を奏してか、難工事の連続だった六十間土手が完成し、米ノ津・今釜の田んぼは実り多い田園地帯になったのである。

六十間土手が完成したのは元禄十四年（一七〇一）である。

（出水郷土誌下巻 第8編 民俗）



September

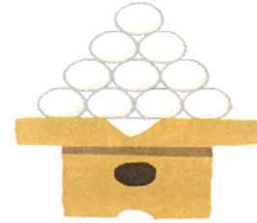
9月

二十四節気 白露(9月8日) 秋分(9月23日)

キーワード 残暑・防災・台風・敬老の日・二百十日

2019年

秋分・お彼岸・ススキ・秋祭り



月	火	水	木	金	土	日
	作家の命日・9月 1日 小林久三 2006 21日 庄野潤三 2009 5日 山村美紗 1996 24日 鮎川哲也 2002 6日 山口洋子 2014 27日 森村桂 2004 9日 高木彬光 1995 29日 遠藤周作 1996 12日 源氏鶏太 1985 30日 山岡荘八 1978					1 防災の日 関東大震災記念日 夢二忌 (竹久夢二 1934)
2 宝くじの日	3 ベッドの日	4 くしの日 クラシック音楽の日	5 石炭の日 国際チャリティーデー	6 黒豆の日	7 CMソングの日 鏡花忌 (泉鏡花 1939) 英治忌 (吉川英治 1962)	8 国際識字デー サンフランシスコ 平和条約調印記念日 帰雁忌 (水上勉 2004)
9 重陽 救急の日 食べ物を大切に する日 九九の日 温泉の日	10 下水道の日 屋外広告の日 世界自殺予防デー	11 警察相談の日	12 宇宙の日 水路記念日 マラソンの日	13 世界法の日	14	15 老人の日 国際民主主義デー ひじきの日
16 敬老の日	17 モレール開業記念日 牧水忌 (若山牧水 1928)	18 かいわれ大根の日 蘆花忌 (徳富蘆花 1927)	19 苗字の日 糸瓜忌 (正岡子規 1902)	20 バスの日 空の日	21 国際平和デー 世界アルツハイマー デー	22 国際ビーチ クリーンアップデー
23 秋分の日 テニスの日	24 清掃の日 畳の日	25	26 ワープロ記念日	27 世界観光の日 世界海事デー 女性ドライバーの日	28 パソコン記念日	29 クリーニングの日 招き猫の日 接着の日 豊子忌 (山崎豊子 2013)
30 クレーンの日 国際翻訳デー			八雲忌 (小泉八雲 1904)			

運動・週間

健康増進普及月間(9月1日～30日)
自殺予防週間(9月10日～16日)
老人週間(9月15日～21日)
動物愛護週間(9月20日～26日)
秋の全国交通安全運動(9月21日～30日)

9月のできごと

アイドルグループ「嵐」結成(1999年9月15日)
NHKが初のテレビ政見放送を実施(1969年9月17日)
小説『オペラ座の怪人』刊行(1909年9月23日)
横浜ベイブリッジ開通(1989年9月27日)

主な文学賞(18年度実績)

萩原朔太郎賞
山本七平賞
Bunkamura ドゥマゴ文学賞
小学館児童出版文化賞

9月の
研修室
使用予定

下記時間帯は中央図書館研修室で、講座やサークル活動などが開催されます。
これ以外の時間帯が持ち込み資料自習利用時間帯となります。

9月 5日(木)午前・・・俳句会
9月 14日(土)午後・・・出水論語塾(図書館主催)
9月 21日(土)午後・・・YA図書館クラブ(図書館主催)
9月 24日(火)午後・・・俳句会



中央図書館 電話0996-63-2105 今月の休館日は2日・3日・4日(臨時) 17日(定期)
高尾野図書館 電話0996-82-5452 " 20日(定期)
野田図書館 電話0996-84-3100 " 20日(定期)



メールアドレス izumilibrary@iaa.itkeeper.ne.jp https://www.izumi-library.com